

「脱原発後の未来」映画化

「日本と再生」中区で25日から



「日本と再生」の一場面。風力発電の現場を歩く河合弘之弁護士ら。自然エネルギーの実情を知るために地球を2周したという©Kプロジェクト

「自然エネルギー、もうかる」

脱原発後の未来を探るドキュメンタリー映画「日本と再生」光と風のギガワット作戦が完成した。25日から横浜市内で公開される。監督は、20年にわたって原発の危険を訴え、全国の原発差し止め訴訟の先頭に立つ弁護士河合弘之さん(72)＝東京都在住。世界は自然エネルギーの潮流にあり、「自然エネルギーはもうかる」という経済界へのメッセージが込められている。

取材で世界各国訪問

映画は、脱原発を目指す河合さんが「原発ゼロを実現しても自然エネルギーで地域も経済も再生できる」と信じ、環境学者の飯田哲也さん(58)とともに歩いた世界の自然エネルギーの実

情を知る旅を描いたものだ。ドイツ、デンマーク、中国、米国、アイスランド、南アフリカなどに足を運び、日本でも自然エネルギーに取り組む人々を約30カ所に訪ねた。旅する中で、さまざまな人に取材、「自然エネルギー



16日にあった完成披露試写会後に「映画を見て、自然エネルギーで発展している未来が待っていると確信した」と語る小泉純一郎・元首相(右)。左は監督の河合弘之弁護士＝東京都渋谷区

「は天気まかせで不安定」「自然エネルギーは高くて」「ドイツの脱原発、自然エネルギー推進はフランスから原発電気を買っているからインチキ」などの言説について、実証的に論破する内容になっている。

河合さんは、2014年と15年に「日本と原発 私たちは原発で幸せですか?」「日本と原発 4年後」と2本の映画を制作、日本の原発の問題点を描いた。これらは約1800回自主上映され、約10万人が見たという。多くの観客から「原発はやめなくてはならないのはわかったが、電気はどうすればいいのかわからない」と聞かれたことが、この映画を作るきっかけになった。

小泉元首相も出演

1、2作は6700万円にのぼる制作・宣伝費は自腹を切ったが、今回は、寄付で約7千万円の製作費をまかなうことができた。もとも「反原発なんて言わない方がいい」と言っていた知人の中小企業の社長ら十数人が原発の問題点を描いた前作を見て、賛同

し、協力したという。世界を旅した河合さんは「僕も2年間、あちこち旅をして学び、成長した。映画を通して、多くの人に自然エネルギーに向かっていることを知ってほしい」と話す。同時に、「特に経済界には自然エネルギーはもうかるということを知ってほしい。自然エネルギーはすでに世界を動かしていて、このままでは日本は乗り遅れてしまう」と訴える。

映画にも出演した小泉純一郎・元首相(76)は「自然エネルギーでやっていけるという説得力のある映画だ。原発ゼロ運動をしてよかったと思わせる内容。多くの人に見てほしい」と話した。

「日本と再生」は100分。上映は25日から横浜市中区の横浜シネマリンで(当日一般1800円、大学生・専門学校生1500円など)。劇場公開の後には、自主上映会も進めたいとしている。自主上映の問い合わせは、Kプロジェクト(03・5511・4427)へ。

寒川町議選の得票	寒川町議選 開票深さ
現職現職 無公無無 42 52 69 90	寒川町議選 補者数23)
300 中川登志男 300 黒沢善光 300 関口光雄 300 関口光雄	寒川町議選 補者数23)
対サイバ	寒川町議選 補者数23)
「護身術」	寒川町議選 補者数23)
県警 横須	寒川町議選 補者数23)
子どもたち	寒川町議選 補者数23)
罪から守るた	寒川町議選 補者数23)
「護身術」を	寒川町議選 補者数23)
うと、県警サ	寒川町議選 補者数23)
策課が19日、	寒川町議選 補者数23)
見町1丁目の	寒川町議選 補者数23)
ンターでシン	寒川町議選 補者数23)
いた。県内の	寒川町議選 補者数23)
生や教育委員	寒川町議選 補者数23)
域の防犯ボラ	寒川町議選 補者数23)
約100人が	寒川町議選 補者数23)
シンポジウ	寒川町議選 補者数23)
セキユリテイ	寒川町議選 補者数23)